

報道関係各位

2016年2月22日

国立大学法人 東京医科歯科大学

東京医科歯科大学が学部入学試験に新たな選抜方法として 特別選抜「推薦入試・国際バカロレア入試」と「帰国生入試」を導入

【ポイント】

- ・本学で学びたいという強い意欲、医療・歯学・生命科学領域に対する強い関心、国際感覚に優れた高い志を持った多様な学生を国内のみならず海外からも受け入れるために平成30年度入試から2種類の特別選抜を導入
- ・特別選抜Ⅰ「推薦入試・国際バカロレア入試」を全学科・専攻で導入
- ・特別選抜Ⅱ「帰国生入試」を一部の学科・専攻で導入
- ・一般入試(前期日程及び後期日程)は引き続き実施

【背景】

東京医科歯科大学(本部:東京都文京区 学長:吉澤靖之)は、「幅広い教養と豊かな感性を備えた人間性の涵養を目指す」、「自己問題提起、自己問題解決型の創造力豊かな人材を養成する」、「国際感覚と国際競争力に優れた人材を養成する」を教育理念とし、本学において教育を受けるにふさわしい求める学生像(アドミッションポリシー)を各学科・専攻において定めています。

また、本学は文部科学省による大学の国際競争力を高める支援事業スーパーグローバル大学創成支援(タイプ A:トップ型)に採択され、「TMDU 型グローバルヘルス推進人材育成構想:地球規模での健康レベル向上への挑戦」を推進し、国際的に活躍する人材の育成により一層の力を入れて取り組んでいます。

このような背景から、高大接続改革の一環として、学長主導により入試改善を重要な課題と位置づけ、求める学生像により相応しい選抜方法の在り方について検討を進めてきました。

【概要】

本学で学びたいという強い意欲、医療・歯学・生命科学領域に対する強い関心、国際感覚に優れた高い志を持った多様な学生を国内のみならず海外からも受け入れるために、選抜方法・尺度を多元化し、基本となる一般入試(前期日程及び後期日程)を維持しつつ、これらに加えて特別選抜Ⅰ(推薦入試・国際バカロレア入試)及び特別選抜Ⅱ(帰国生入試)を平成30年度入試から導入することといたしました。

今回、導入する特別選抜Ⅰ(推薦入試・国際バカロレア入試)及び特別選抜Ⅱ(帰国生入試)の基本的な枠組みは別紙のとおりであり、引き続き具体化に向けた検討を行い、詳細な出願要件や選抜方法等を決定次第、速やかに公表いたします。

【選抜方法】

≪特別選抜Ⅰ（推薦入試・国際バカロレア入試）≫

本学の教育課程を履修するために必要な基礎学力を備えていることを前提に、志望分野への適性を重視しつつ、高等学校段階の学習成果や卓越した能力を積極的に評価

- ① 出願書類、小論文、面接等の審査結果によって総合的に評価し、合格者を決定（医学部医学科の推薦入試は大学入試センター試験を課す）
- ② 志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、出願書類により第1段階選抜を実施

≪特別選抜Ⅱ（帰国生入試）≫

本学の教育課程を履修するために必要な基礎学力を備えていることを前提に、志望分野への適性を重視しつつ、高等学校段階の学習成果や卓越した能力を積極的に評価

- ① 出願書類、面接等の審査結果及び学力試験の成績によって総合的に評価し、合格者を決定
- ② 志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、出願書類により第1段階選抜を実施

【募集人員】

≪特別選抜Ⅰ（推薦入試・国際バカロレア入試）≫

42名程度（内訳は学科・専攻ごとに設定）

- ・医学科、歯学科、口腔保健学科口腔保健衛生学専攻、口腔保健学科口腔保健工学専攻において新規に募集
- ・保健衛生学科看護学専攻、保健衛生学科検査技術学専攻においては既存の推薦入試を基に募集

≪特別選抜Ⅱ（帰国生入試）≫

若干名

- ・医学科、保健衛生学科検査技術学専攻、歯学科において新規に募集

【導入時期】

平成30年度入試から導入

【求める学生像】

国内のみならず海外にいる本学で学びたいという強い意欲、医療・医歯学・生命科学領域に対する強い関心、国際感覚に優れた高い志を持った多様な学生

【問い合わせ先】

＜入試に関すること＞

東京医科歯科大学 学務部入試課

TEL:03-5803-5083 FAX:03-5803-0106

E-mail:nyu-somu@ml.tmd.ac.jp

＜報道に関すること＞

東京医科歯科大学 広報部広報課

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45

TEL:03-5803-5011 FAX:03-5803-0272

E-mail:kouhou.adm@tmd.ac.jp